

安倍9条改憲NO！ 改憲発議に反対する全国緊急署名 各地でこんな取り組みが

改題① 2020年1月27日

安倍9条改憲NO！全国市民アクション 連絡先 ☎03-3221-4668

「安倍9条改憲NO！ 改憲発議に反対する全国緊急署名」＝新署名の運動が年明けから全国各地で一せいに開始されました。昨年12月18日には、全国の学者・研究者・文化活動従事者・宗教者・スポーツ愛好家・弁護士・元国会議員など約8000人のみなさんに「新署名ご協力をお願い」を発送しました。その返信や協力のカンパが相次いで届けてられています。

署名用紙、訴え「今新たに改憲発議に反対する全国緊急署名を開始します」（1月1日付）、「改憲発議に反対する全国緊急署名についてのQ&A」（2019年12月29日付）、「署名についてのご注意」などが全国市民アクションのホームページにアップされています。

自衛隊の中東派兵や安倍首相の相次ぐ異常な改憲発言など、憲法をめぐる緊迫した状況のなかで始まった新署名運動の報告が、次つぎ寄せられています。随時発行する本ニュースで順次紹介し、交流しあいたいと考えています。

各地・団体の新署名運動の様子（結果や対話の中身、計画など）をお教えいただくようお願いします。（メールアドレス＝info@kaikenno.com）

※本ニュースは3000万人署名運動からの情報交流を引き継いでいますが、新署名に対応するよう「改題」し、今号を1号としました。

（事務局）

北海道「アベ政治を許さない」スタンディングで新署名 旭川共同行動実行委

旭川市の旭川共同行動実行委員会は1月3日、繁華街の買物公園で「アベ政治を許さない」のプラカードを掲げてアピール行動。氷点下の寒さについて約50人が参加、安倍9条改憲NO！ 改憲発議に反対する全国緊急署名（事務局☎：以下のニュースは「新署名」と略記して紹介します）を呼びかけました。「安倍自公政権による改憲を許さない署名にご協力を」と呼びかけると、「安倍はほんとうにしようがないやつだ、署名する」と怒りを込めてサイン。年配の女性は、「桜を見る会とんでもない」と署名しました。

北海道 市民と野党が初宣伝 札幌・STOP安倍政治！中央区実行委員会

STOP安倍政治！中央区実行委員会は1月6日、地下鉄西28丁目駅前では新年初の朝宣伝を行い、新署名を訴えました。行動には立憲民主党の村上裕子札幌市議、日本共産党の小形香織札幌市議、新社会党の木山誠二札幌圏支部長も参加、スピーチしました。

同実行委員会は1月14日には地下鉄西11丁目駅前では宣伝しました。「いいね！野党共闘」や各野党ののぼりを林立させ、プラカードを掲げ、自衛隊の中東派兵抗議、新署名への協力を訴えました。

北海道 2 団体がリレーで宣伝・署名行動 札幌・西区の九条の会と西区民の会

札幌市西区の**琴似9条の会**は9日、地下鉄琴似駅前で「自衛隊の中東派許すな」、「改憲反対」の宣伝を行いました。同じ場所では引き続き**戦争させない札幌西区民の会**が宣伝し、新署名の行動を展開しました。

青森県 署名に手ごたえ、新署名連続行動 青森県九条の会

青森県九条の会は1月7日、青森市内の商店街で今年初めての宣伝署名行動を取り組みました。18人の参加で宣伝、新署名を呼びかけました。

市民が次つぎ足を止め、「今自衛隊が中東に行けば、アメリカを日本が支持していると当然思われる。国民・国会を無視した派兵で言語道断。安倍さんの欲望を押し付けるなど言いたい」、「改憲反対だし安倍政権を倒したい、でもその先が見えてこなかったが、市民と野党の共闘の話を聞いてよくわかった」、「がんばって」などの声や激励と共に42人の署名が寄せられました。

同会は1月14日にも18人が参加して行動、35人の署名を得ました。

また1月19日には、今年初の「19日行動」として青森駅前公園で宣伝・署名行動を取り組みました。

さらに同会は、1月24日にも青森市の商店街で新署名に取り組みました。

青森県 安倍退陣で嘘のないまともな政治を 新婦人が青森駅前で宣伝

新日本婦人の会青森県本部は1月16日、青森駅前公園で新春宣伝。行動には12人が参加し、市民や観光客に呼びかけました。この日の行動では新署名といっしょにヒバクシャ署名も訴えました。

青森県 スタンディングアピールで新署名訴え 戦争法廃止三八連絡会

戦争法廃止を求める三八連絡会は1月19日、八戸市三日町交差点で31人が参加して「19日行動」として、横断幕やプラカードを掲げ、「アベ政治を許さない」のスタンディングを取り組みました。リレートークで新署名を呼びかけました。

秋田県 派兵ストップ、発議許すな、陸上イージス反対 秋田県憲法センター

秋田県憲法センターは9日、JR秋田駅前で自衛隊の中東派兵・武力行使絶対反対、安倍改憲許すな、陸上イージス反対を訴え、新署名と陸上イージス反対署名への協力を呼びかけました。

弁士の訴えに、「んだ。安倍首相がやることを許せばだめだ」（50歳代男性）、「戦争を体験してきた。今の状況は危ない。強く反対する」（80歳代女性）などの声とともに署名が寄せられました。

岩手県 新署名呼びかけ、中東の緊張に「9条生かして平和外交を」と訴え

憲法改悪反対岩手県共同センターは1月16日、盛岡市内で行動、新署名を呼びかけました。署名の訴えの中で次つぎ対話になりました。すすんで署名した若い女性の2人連れは、「SNSでは中東で戦争になるかもとっていて怖い。9条は平和を守るものですよね」と述べ、高齢の女性は、「トランプのために自衛隊員を海外で犬死させてはならない」、30代の女性は、「日本が平和外交をやることは恥ずかしいことではない」などと語りつつ署名しました。

福島県 戦争体験者がすすんで署名 いわき共同センター

1月19日、日本国憲法を守るいわき共同センターがJRいわき駅前で新署名を呼びかけました。行動参加者5人がかわるがわるスピーチする中、アメリカ軍の大型爆弾による破壊で九死に一生を得た恐怖の体験をもつ高齢の女性が「憲法を変えるなど絶対に許せない」と署名しました。30分の行動で15人が署名に応じました。

千葉県 戦争させないアピール・ウォークで新署名 千葉市緑区総がかり行動

千葉市緑区の戦争させない！9条壊すな！総がかり行動・区民の会は1月19日、区内で練り歩き宣伝（アピール・ウォーク）を行いました。途中JR鎌取駅前で新署名を訴えました。「安倍改憲を許したら子どもたちが徴兵されるような社会になるかもしれない」と不安を語りながら署名する男性もいました。

東京都 高幡不動の元日宣伝に42人が参加、成人の日も宣伝 日野市

日野市の「市民アクションひの」で活動する市民運動や平和運動の仲間たち42人が、1月1日、初詣でにぎわう高幡不動尊前で参詣者にチラシを配布し、新署名、ヒバクシャ署名を訴えました。新署名はこの日が初お目見えで、寄せられた署名は50人以上でした。

また1月13日、成人の日の記念行事が行われた日野市民会館前で、新成人にお祝いを述べるとともに、新署名やシール投票を呼びかけました。

東京都 正月3日 区内5カ所、87人で街頭・署名活動 杉並市民アクション

9条を変えるな！杉並市民アクションは1月3日、「アベ政治を許さない」のスタンディング・街頭署名行動を行いました。行動は区内5カ所の駅頭で実施、参加した人は全体で87人にのぼりました。

東京都 国会開会日に新小岩駅頭で宣伝・署名 江戸川総がかり行動

戦争させない江戸川総がかり行動実行委員会は1月20日、国会開会日に合わせJR新小岩駅前で「改憲発議許さない！安倍はただちに辞めろ」の宣伝を行い、新署名を訴えました。行動では改憲NO！ 自衛隊の中東派遣反対、桜問題徹底追及のシール投票やチラシ配布も行いました。

行動には17人が参加、署名は17。「前にやった」という人に、「新たに始めた署名です」と説明すると「それならやらないと」と言って署名してくれました。

東京都 雨の中新署名宣伝「安倍首相の執念断ち切ろう」調布市民の会

戦争はいやだ調布市民の会は、前夜からの雨が続く1月15日夕刻、仙川駅前に集まった12人が新署名の宣伝を行いました。

高校生3人組が署名してくれました。「前にも書いたけど新しい緊急署名ならするよ」と中年の男性が1000円のカンパを添えて署名。雨が強くなり45分で中止にしましたが21人の署名が寄せられました。

神奈川県 「中東に哨戒機抗議」政府は平和外交を 海老名九条の会

海老名九条の会は1月11日、海老名駅前で宣伝、新署名を訴えました。約1時間の行動で64人の署名が寄せられました。

スピーチでは、自衛隊の哨戒機が中東に出発する際に、自衛隊員の家族が泣いていたことが報道されたことを紹介、日本政府がとるべき行動は9条にもとづく平和外交に徹することだ、などと訴えました。小さな子どもの手を引く母親が「平和は守りたい。活動ありがとうございます」と署名、80歳の男性は「安倍さんの国民無視はひどい。早く退陣してほしい」と署名。

署名活動に始めて参加した女性は「高校生が自衛隊の中東派遣は反対と言っていたし、戦争体験者が署名してくれたこともうれしかった」などと感想を述べていました。

埼玉県 改憲阻止へ武蔵浦和駅前で新署名宣伝 15区市民の会

安保法制を廃止、立憲主義を回復する15区市民の会は1月19日、武蔵浦和駅（さいたま市）前で新署名を呼びかけました。行動ではオール埼玉総行動実行委員会の小出重義委員長（弁護士）、阿部高明埼玉弁護士会副会長、穴戸出崎労連事務局長、金子昭代日本共産党さいたま市議、今井弘行社民党15区責任者、埼玉15区内の市民団体各代表が訴えました。高木錬太郎立憲民主党衆院議員からメッセージが寄せられ紹介されました。

この日寄せられた新署名は50人分でした。

栃木県 2019年最後の行動を新署名で 県民ネット

戦争法廃止と立憲民主主義の回復を求める栃木県民ネットワークは12月19日、宇都宮市の二荒山神社前で新署名による「19日行動」に取り組みました。2019年最後のこの日の行動には30人が参加しました。

リレートークの訴えを聞いた男性は、「安倍首相は最長の総理大臣というが、最も悪質な総理大臣、一日も早く政権から降ろさなければ」と怒って署名しました。

山梨県 「中東派兵許さない」と呼びかけ、署名を訴え 大月市で諸団体が行動

1月22日**大月市の諸団体**は、JR大月駅前で自衛隊の中東派兵に抗議する街頭宣伝を行いました。大月市では初めてのこの行動には20人が参加し、新署名が訴えられました。行動を呼びかけた佐藤文男大月生活と健康を守る会会長のほか、井上克二大月教会牧師、藤本実日本共産党大月市議らが訴えました。

新署名には多くの市民が協力し、「大月市でも米軍の低空飛行がやられていて怖い。9条を守ってほしい」などの声も寄せられました。

長野県 「戦争NO！」の横断幕かけ新署名 憲法9条松本地域連絡会

憲法9条を守り広げる松本地域連絡会は1月9日、松本駅前で新署名を呼びかけました。地元の九条の会や女性団体などから20人が参加しました。「戦争NO！」の横断幕を掲げてリレートーク。中東情勢のトークを聞いた青年が「武力では何も解決しない」と署名しました。

約1時間の行動で32人が署名しました。

石川県 自衛隊派兵反対、新署名！怒りの昼デモ 憲法会議と共同センター

石川憲法会議と戦争する国づくりストップ！憲法を守りいかす石川県共同センターは1月8日、50人の参加で今年最初の「怒りの昼デモ」を金沢市内で行いました。出発前の集会で、新署名の取り組みが呼びかけられました。デモでは「中東に自衛隊

送るな」「憲法9条守ろう」「安倍内閣は退陣せよ」などとコールし、市民に訴えました。

1月22日には50人が参加して通算111回目の「怒りの昼デモ」が行われました。

石川県 ストップ改憲発議 市民アクションいしかわ

安倍改憲NO！市民アクションいしかわは1月19日、金沢市めいてつエムザ前で20人が参加して新署名行動を取り組みました。「STOP！改憲発議」のパネルを建て、リレートークを行いました。19人の観光客や通行人が署名しました。

静岡県 「若者、自衛隊員の命を守りたい」と次つぎ署名 県憲法共同センター

憲法を守り生かす静岡県憲法共同センターは、静岡市葵区で10人が参加し1月9日、新署名の宣伝を行いました。署名44人分が寄せられました。

通り過ぎて戻って署名した女性が、「自衛隊員は海外に行くと思って入隊したわけではないだろうし、家族は不安だと思う。9条は変えさせてはいけない」、80歳という女性は「大変な戦争を反省して9条ができたはず。戦争を繰り返してはいけない」などと語りました。「若者、自衛隊員の命を守りたい」と何人もの人と対話になりました。

岐阜県 「発議反対」、安倍首相等身大パネルに批判の短冊 岐阜総がかり行動

岐阜総がかり行動実行委員会は1月9日、岐阜市の名鉄岐阜駅前で20人が参加して新署名を呼びかけました。行動では「桜を見る会」疑惑徹底追及も訴えました。「隠ぺい・改ざん」「税金私物化」などの短冊がつるされた安倍首相の等身大パネルが登場し、通行人の注目を浴びました。

リレートークでは同実行委員会の河合良房代表や島中学校区九条の会の高井節子さんが訴えました。

滋賀県 安倍退陣、発議させぬ アクション・滋賀が草津駅で

安倍9条改憲NO！市民アクション滋賀は1月19日、草津市のJR草津駅東口で宣伝し、自衛隊の中東派兵に抗議し、安倍政権の退陣を訴え、新署名への協力を呼びかけました。アクション・滋賀に参加する団体や個人、日本共産党、社民党、新社会党のメンバーがスピーチしました。

大阪府 商店街で行動、通行人も商店も次つぎ署名 西淀川実行委員会

大阪市西淀川区の**戦争あかん西淀川実行委員会**は1月19日、JR塚本駅前のサンリバー商店街で、横断幕やプラカードを持ってスタンディング宣伝を行いました。そのなかで新署名を訴えました。対話が弾み、署名には55人が応じました。商店街をまわると、署名を断る店はなく、その場で従業員全員にと署名用紙を回してくれた店もありました。

岡山県 成人式会場で164回目の共同・宣伝行動 高梁市・高梁9条の会

高梁市の**高梁9条の会**は1月12日、成人式会場前で宣伝・対話・署名の共同行動を行いました。同会のこの行動は164回目、この日の行動には17人が参加しました。新成人の青年たちに新署名を呼びかけ、シール投票も行いました。

署名には 40 人が協力、シール投票には 49 人が参加しました。「平和が一番」と語る青年、母親から「9 条は大切よ」と署名を勧められる青年もいました。市内で働くインドネシアの若者も「戦争はいけません」と署名にもシール投票にも参加しました。

愛媛県「自衛隊にも、次の世代にも戦争させない」 憲法9条県民の会

憲法9条をまもる愛媛県民の会は1月9日、松山市の繁華街・大街道一番町口で宣伝、新署名に取り組みました。緊迫した中東情勢について、弁士が自衛隊の派兵を即時中止すべきと訴えると、「自衛隊にも、次の世代にも戦争させたくありません」と話して署名する人もいました。

徳島県「憲法壊すな！平和を守れ！」 徳島憲法共同センター

徳島憲法共同センターは1月9日、徳島駅前で行った新署名の協力を呼びかけました。緊迫する中東情勢の訴えに、82歳の女性は、「戦争だけはやめてほしい。安倍首相は戦争と原爆で国民が大変な苦勞をしてきたことを考えるべきで、改憲などしてはいけない」と語り署名しました。

同センターは1月19日にも徳島駅で行動しました。リレートークの弁士の訴えに応え、「戦争を体験しているので憲法『改正』には絶対反対」(80代女性)、「祖父から戦場での体験を聞いた。戦争は絶対にいけない。平和な社会を守りたい」(24歳理学療法士)などと語りながら署名しました。

福岡県 党大会報告の宣伝で改憲発議許さない訴え 共産党福岡県委員会

日本共産党福岡県委員会のメンバーは1月20日、JR博多駅前で行った宣伝のなかで、先に行われた日本共産党の大会で、新署名の取り組みが方針として採択されたことを報告するとともに新署名の協力を呼びかけました。長崎で被爆した祖母をもつという高校生も署名に応じました。

大分県 9条改憲阻止 国会行動に呼応 戦争法廃止市民の会

戦争法(安保法制)の廃止を求める市民の会は1月20日、大分市の繁華街で「19日行動」、国会開会日の国会行動とも呼応した行動を取り組みました。行動では新署名を呼びかけました。

一度は通り過ぎ、戻って署名した60歳代の女性は、「憲法を変えるとか自衛隊を派遣するとか怖いことばかり。そんな政治はもういや。普段は署名などしないが、今日は思い切って署名する」と語りました。